



2025 年 8 月 20 日

各位

会 社 名	株式会社インティメート・マージャー
代表者名	代表取締役 築島 亮次 (コード番号：7072 東証グロス)
問合せ先	管理本部部長 寒澤 陽平 (電話番号：03-5114-6051)

2025 年 9 月期 第 3 四半期決算 質疑応答集

この質疑応答集は、2025 年 8 月 14 日（木）に公表した 2025 年 9 月期 第 3 四半期決算について、当社で想定していました質問および発表以降に株主、投資家の皆さまからのお問い合わせや、アナリスト、機関投資家の方々との 1on1 ミーティングにていただいた主なご質問をまとめたものです。ご理解いただきやすいよう、一部内容の加筆・修正を行っております。

Q1. 第 2Q で、各段階利益を上方修正された中、第 3Q（累計）においても業績が好調となっています。第 3Q までの 9 ヶ月間において、業績が好調な要因についてカテゴリー別の売上構成変化の点も踏まえて教えてください。

A：特定のクライアントの意向に左右されにくいソリューションへ売上構成の移行が進んでいることにあります。特に、個別の案件への依存度が比較的低い Performance DMP とデータマネジメント・アナリティクスへと事業の主力を移行しており、安定して業績を下支えしております。

また、「ポスト Cookie」ニーズも堅調に推移しており、当社のポスト Cookie ソリューションである「IM-UID」を利用した広告配信量の増加に伴い、データ利用料による売上が増加しております。これにより、収益性の高いソリューションの売上比率が増加し、結果として利益率が改善しております。

Q2：売上進捗は、期初計画通りに見受けられる中、営業利益率が上昇しています。利益率が上昇している要因と、今後の貴社の売上と利益に対する考え方について、教えてください。

A：利益率上昇の要因は、収益性の高いインフラとしてのデータ利用料売上の比率が増加したことにより、売上総利益率が改善したことが挙げられます。これは当社の保有するデータそのものの価値が市場に認知され始めたことによる変化ととらえております。さらに、生成 AI の活用による業務効率化を進め、コストの最適化を図ったことで、販売管理費を抑制し、営業利益以下の各段階利益が過去最高を更新するに至りました。

今後の売上と利益に対する考え方としては、当社の保有する「データの価値」に重点を置き、データの付加価値が高く利益率の高いデータマネジメント・アナリティクスを中心に持続的な利益向上を目指してまいります。

Q3：アカウント数が減少しているカテゴリーもありますが、この部分について、どのように捉えれば良いかを教えてください。

A：Performance DMP においては、定期的に不採算案件の見直しを実施しており収益性向上に向けた戦略的な動きとなります。また、データマネジメント・アナリティクスにおいては、営業効率を高めるために代理店型の販売を増やし、取引先を集約する戦略を進めております。

Q4：収益性向上に寄与している業務効率化について、AI の活用も進んでいると推察しますが、具体的にどのような部分で AI 活用が進んでいるかと、販管費との関係について教えてください。

A：当社では広告の提案書や顧客への分析レポート作成業務などが AI によって自動化されています。以前は Excel や PowerPoint を使って手作業で行っていたこれらの業務に、適切なデータをアップロードし、プロンプト（指示）を入力することにより、自動で出力されるようになり、提案書作成にかかる時間を大幅に削減しております。これにより、人員数に依存せずとも効率的に各案件にリソースを投下することができるようになり、人件費等の販管費のコストを最適化し、収益性向上に貢献しております。

Q5：利益面は、すでに通期計画数値を超えています。第 4Q の業績の見立てについて教えてください。

A：現時点では通期業績予想は据え置きとしております。2026 年 9 月期に向けた積極的な投資を当第 4 四半期に計画しており、中長期的な成長を見据えた先行投資を行うことで、事業基盤のさらなる強化と持続的な成長を実現していく方針でございます。

■インティメート・マージャーについて (<https://corp.intimatemerger.com/>)

「世の中のさまざまな領域における、データを使った効率化」をミッションに掲げ、国内 DMP 市場導入シェア No.1(※1)のデータ活用プラットフォーム「IM-DMP」を保有するデータマーケティングカンパニー。約 4.7 億のオーディエンスデータ(※2)と高度な分析技術を掛け合わせたデータ活用プラットフォーム「IM-DMP」の提供・構築支援、データ活用に関するコンサルティングサービスを提供しています。また、プライバシー保護に関する取り組みとして、一般社団法人 日本経済団体連合会が掲げる「個人データ適正利用経営宣言」に賛同しています。今後は Sales Tech や Fin Tech、Privacy Tech などの X-Tech 領域に事業を展開し「データビジネスのプロデューサー集団」を目指します。

※1 出典元：「DataSign Web サービス調査レポート 2021.2」

※2 一定期間内に計測された重複のないブラウザの数を示します。多くの場合、ブラウザの識別には Cookie が利用され、一定期間内に計測された重複のない Cookie の数のことを示します。

本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ
株式会社インティメート・マージャー IR 担当
Email: ir@intimatemerger.com